

放射線サーベイ記録

L型輸送物 1・2・3

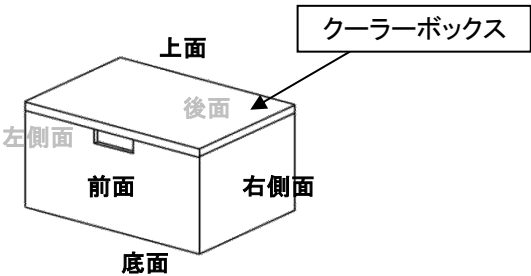
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 構内駐車場(化学分析棟シャッター前)	測定者	
測定日時	2024年9月5日 9:35 ~ 11:27	測定器	【線量当量率】 F1-SC-062 【表面汚染密度】 F1-α・β-003 換算定数(α): 1.62×10^{-2} Bq/(cm ² ・cpm) 換算定数(β): 1.58×10^{-2} Bq/(cm ² ・cpm)

線量当量率(γ) BG: 0.18 μSv/h

表面汚染密度(α、β)

表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 検出限界値(α): 0.15 Bq/cm²
(β): 24 cpm (β): 0.41 Bq/cm²

1. 輸送物



作成日	9月5日(木)
作成者	
審査者	
承認者	

		線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm ²] ※()内GROSS値			
		表面	表面から1m	(α)		(β)	
1-1	輸送物1 液体試料	上面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (16 cpm)
1-2		前面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (20 cpm)
1-3		右側面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (26 cpm)
1-4		後面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (23 cpm)
1-5		左側面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (25 cpm)
1-6		底面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (17 cpm)
2-1	輸送物2 液体試料	上面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (18 cpm)
2-2		前面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (23 cpm)
2-3		右側面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (30 cpm)
2-4		後面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (16 cpm)
2-5		左側面	0.19	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (25 cpm)
2-6		底面	0.18	0.18	LTD	(0 cpm)	LTD (20 cpm)
3-1	輸送物3 液体・土壌試料	上面	1.9	0.25	LTD	(0 cpm)	LTD (18 cpm)
3-2		前面	3.9	0.20	LTD	(1 cpm)	LTD (10 cpm)
3-3		右側面	1.5	0.23	LTD	(1 cpm)	LTD (19 cpm)
3-4		後面	4.9	0.30	LTD	(0 cpm)	LTD (20 cpm)
3-5		左側面	1.3	0.20	LTD	(0 cpm)	LTD (13 cpm)
3-6		底面	4.7	0.30	LTD	(0 cpm)	LTD (12 cpm)

【基準】 (LTD: 検出限界値未満)

線量当量率(γ): 輸送物表面において5 μSv/h以下であること

表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm²以下であること

(β): 4Bq/cm²以下であること

放射線サーベイ記録

運搬車両
(輸送物積み込み後)

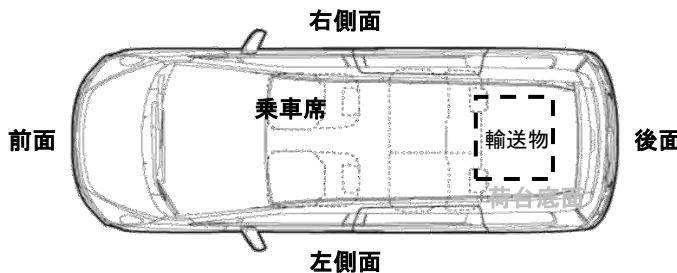
測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 構内駐車場(大型休憩所西側)	測定者	
測定日時	2024年9月6日 9:20 ~ 10:15	測定器	【線量当量率】 F1-SC-062 【表面汚染密度】 F1-GMAD-550 直接法換算定数: $6.95 \times 10^{-3} \text{Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ スミア法換算定数: $1.36 \times 10^{-3} \text{Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ F1- α β SM-12 直接法換算定数: $1.91 \times 10^{-3} \text{Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$

線量当量率(γ) BG: 0.17 $\mu\text{Sv/h}$

表面汚染密度

表面汚染計数率BG(α): 0 cpm (β) 150 cpm
直接法検出限界値(α): 0.052 Bq/cm^2 (β) 0.61 Bq/cm^2
スミア法検出限界値(α): - Bq/cm^2 (β) 1.2 Bq/cm^2

1. 運搬車両の線量当量率



作成日	9月6日(金)
作成者	
審査者	
承認者	

	線量当量率(γ) [$\mu\text{Sv/h}$]	
	表面	表面から1m
前面	0.17	0.17
右側面	0.30	0.21
後面	0.60	0.30
左側面	0.25	0.17
荷台底面	0.42	
乗車席	0.17	

【基準】

線量当量率(γ): 運搬車両表面において2mSv/h以下であること

: 運搬車両表面から1mにおいて100 $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること

: 乗車席において20 $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること

2. 運搬車両の表面汚染密度

	表面汚染密度 [Bq/cm^2]			
	(α)		(β)	
	測定方法	測定結果	測定方法	測定結果
運搬車両表面	(直接法)スミア法	LTD (0 cpm)	(直接法)スミア法	LTD (150 cpm)
車内	(直接法)スミア法	LTD (0 cpm)	(直接法)スミア法	LTD (150 cpm)
荷台	(直接法)スミア法	LTD (0 cpm)	直接法(スミア法)	LTD (150 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

【基準】

表面汚染密度(α): 0.4 Bq/cm^2 以下であること

(β): 4 Bq/cm^2 以下であること

3. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度(β) [Bq/cm^2]	
全身	LTD	(150 cpm)
足裏(靴底)	LTD	(150 cpm)

【基準】

表面汚染密度(β): 4 Bq/cm^2 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

放射線サーベイ記録

運搬車両
(輸送物取卸し後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ 輸送物取卸し後)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	駐車場	測定者	
測定日時	2024年9月6日 13:35 ~ 13:55	測定器	【線量当量率】 F1-SC-062 【表面汚染密度】 F1-GMAD-550 直接法換算定数: $6.95 \times 10^{-3} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ F1- α β SM-12 直接法換算定数: $1.91 \times 10^{-3} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$

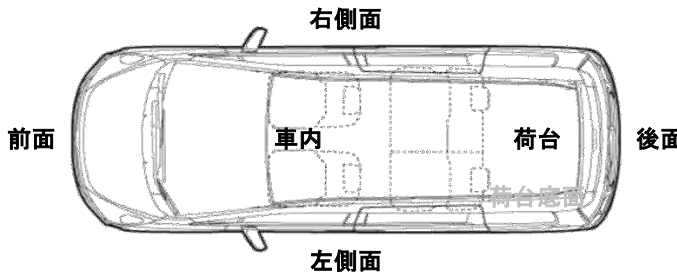
線量当量率(γ) BG: 0.080 $\mu\text{Sv/h}$

表面汚染密度

表面汚染計数率BG(α): 0 cpm (β) 80 cpm

直接法検出限界値(α): 0.052 Bq/cm^2 (β) 0.48 Bq/cm^2

1. 運搬車両の線量当量率



作成日	9月6日(金)
作成者	
審査者	
承認者	

	線量当量率(γ) [$\mu\text{Sv/h}$]	
	表面	表面から1m
前面	0.080	0.080
右側面	0.080	0.080
後面	0.080	0.080
左側面	0.080	0.080
荷台底面	0.080	
車内	0.080	
荷台	0.080	

【基準】

線量当量率(γ): 運搬車両表面において $5 \mu\text{Sv/h}$ 以下であること

2. 運搬車両の表面汚染密度

	表面汚染密度 [Bq/cm^2]			
	(α)		(β)	
運搬車両表面	LTD	(0 cpm)	LTD	(80 cpm)
車内	LTD	(0 cpm)	LTD	(80 cpm)
荷台	LTD	(0 cpm)	LTD	(80 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

【基準】

表面汚染密度(α): $0.4 \text{ Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

(β): $4 \text{ Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること